

へいせい ねん ど けっさん たい しつ ぎ いっぱんしつもん 平成30年度決算に対する質疑と一般質問

れい わ がん ねん がつ にち どうねん がつ か かいさい し ぎ かいいていれいかい し
令和元(2019)年8月29日から同年10月4日まで開催されました、市議会定例会におきまして、市
ちょうていしゅつ ぎ あん あん けっさん にんてい けん しん ぎ か けつ にんていいた い か たろう おこな
長提出議案23案、決算認定10件が審議され、可決・認定致しました。以下では、はまの太郎が行い
ました、決算認定に対する質疑と一般質問の概要をお伝え致します。

① 公民館における図書館サービスの利用に関する決算質疑

質疑1 図書館ネットワークへのオンライン接続がなされていない図書室や図書コーナーがある公民館はどこか。

市答弁1 現在ネットワークに未接続なのは、松が丘公民館の図書室、及び夏見・三田・やぎや はさま みやもと みさきかくこうみんかん と八木が谷・飯山満・宮本・三咲各公民館の図書コーナーである。

質疑2 公民館図書室の中で、唯一ネットワーク化がなされていない松が丘公民館の図書室は、地域にご高齢の方も多く、駅からも決して近い所にあるとは言えない。今後の整備方針についてはどのように考えているのか。

市答弁2 図書館が身近になく、サービスを利用しづらいという地域格差を是正するため、優先順位を勘案しながらネットワーク化に努めてまいります。

お住まいの地域の公民館の図書室や図書コーナーが図書館ネットワークにオンライン接続されると、市内の4市立図書館・15公民館図書室いずれの資料でも窓口にお取り寄せ頂けるため、遠方の図書館まで出向くことなく書籍等をご覧頂けるようになります。

また、ネットワーク化がなされた図書室・図書コーナーは、公民館開館日には原則利用可能となること、ご利用者の方々に対応する図書室担当職員が配置されること、書籍等の図書室資料が一層充実した形で整備されることなどから、市立図書館まで距離のある地域の公民館では、図書室・図書コーナーの一日も早いネットワーク化が必要であると考えます。

② 障害のある方々のスポーツ活動への支援に関する一般質問

質問 障害のある方々の国際的なスポーツ大会は、パラリンピック以外にも、知的障害の方々のスポーツ競技大会であるスペシャルオリンピックスや、聴覚障害の方々のスポーツ競技大会であるデフリンピックなどもある。こうした大会に向けて活動されている方々への支援のあり方に対して、船橋市はどのように考えているか。

市答弁 知的・発達障害のある方々の自立や社会参加を目的とするスペシャルオリンピックスについては、プログラムの1つである柔道が、船橋中学校を会場に行われている。現時点で具体的な支援は行っていないが、今後船橋市として何ができるのか、関係部署と連携を図りながら、情報収集に努めてまいります。

令和2(2020)年にオリンピック・パラリンピックが日本で開催されることをきっかけに、ここ数年障害のある方々のスポーツ活動への支援のあり方が改めて問い直されています。船橋市でも、障害のある方々のスポーツ活動への理解や関心を高めるため、パラスポーツの体験授業の開催等に力を入れてきました。

とはいえ、スポーツ競技大会への参加にはまだまだ障害の種別や競技種目に限りがあることを踏まえると、スペシャルオリンピックスやデフリンピックなどの様々な活動の機会を広くお伝えすることも、障害のある方々のスポーツ活動への参加を支援する、大切な取り組みであると考えます。